



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題

アジア地域会長主題

スローガン

西日本区理事 主題

副題

中部部長主題

金沢犀川クラブ会長主題

会長：北肇夫 副会長：澤瀬諭 書記：高木啓一 会計：川村孝治 直前会長：三谷信三

「とにかくやろう-成せば成る」 “Audere est Facere – To dare is to do”

「とにかくやろう-成せば成る」 “Audere est Facere – To dare is to do”

「信念をもって使命をはたそう」 “Mission with Faith”

「ワイスの原点、愛と奉仕で社会に貢献」

“Contribute to the Community through Active Services with Love.”

「理想を目指して変革と行動！」

“Change Ourselves and Take Actions toward Our Lofty Goal”

「先ず、一步 一楽しもう、学ぼう、働く、そしてつなげようー」

「わくわく例会 広げよう仲間の輪」

“Energize Our Meetings, Widen Our Circle of Friends”

今月の聖句： 求めなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。
マタイによる福音書 7. 7

2012年5月強調月間

L T leader-training

クラブの例会や奉仕活動に積極的に参画し、ワイス仲間の友情とチームワークを育み、
クラブの活性化と会員相互の研鑽を目指そう！

浅岡 徹夫 理事

☆☆☆5月例会案内☆☆☆

日 時：5月 10 日(木) 19:00～21:00
場 所：兼六城下町 “ホル兼六” 2階「時雨の間」
会 費：2,500 円（会員不要）
＊＊＊プログラム＊＊＊

司会 : 澤瀬君
開会・点鐘 : 北会長
ワイスソング : 一同
今月の聖句 : 司会者
ゲスト紹介 : 北会長
食前の感謝 : 三谷君

—会 食 —

卓話 : 「診療報酬とは」澤瀬君
事業委員報告 : 各委員
ニコニコタイム : 川村君
閉会・点鐘 : 北会長

*例会に使用済み切手をご持参ください。

☆☆☆4月例会報告☆☆☆

[第一例会]4月 30 日(祝・月)10:00～15:00、金沢YMCA主催「たけのこキャンプ」に参加、参加者：北君・澤瀬君・竹中君・平口君・三谷君。

[第二例会]4月 12 日(木)19:00～21:00、出席者：川村君・北君・澤瀬君・竹中君・平口君、三谷君。

第 15 回西日本区大会 6月 9 日(土)～10 日(日)、滋賀県立文化産業交流会館(米原市)と長浜ロイヤルホテルで開催。

参加予定者：北君、澤瀬君、平口君、三谷君。

今月のハッピーバーディ 平口ネット 5月 20 日

6月の当番 司会：竹中君、準備：平口君

今月の聖句について 「求めよ さらば与えられん」は、格言として一般にもよく知られている。積極的な求道の姿勢はキリスト教に限らない普遍性をもつが、聖句をほんとうに理解するには、その句が記されている聖書の箇所の前後も読んで、全体の脈絡の中で見てみる必要がある。(平口)

当クラブ	4月出席者	4月出席率	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メン 5名	85.7%	前月繰越切手 3,489 g	3月累計 98,111 円
広義会員 0名	ネット 0名		4月分切手 650 g	4月分 0 円
	ビジター 2名	メキヤップ 1名	今年度累計	
	ゲスト 7名		切手 4,139 g	
			現金 0 円	
合計 7名	14名	85.7%		累計 98,111 円

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

◆ “春の合同クリーン作戦”に参加して ◆

北 肇夫

「さくら前線北上中」の4月1日(日)早朝、新桜坂緑地(W坂)などで、行楽シーズン直前の清掃活動を行なった。

この日はときどき小雨の降る生憎の天候でしたが、金沢犀川クラブの呼び掛けにより今回初めて地元町内会「石交会(セッコウカイ)」との合同作業が実現し、8名の参加が得られました。

「石交会」の清掃活動は、日頃、有志の方が少人数で行なっていました。今回の合同クリーン作戦は、活動範囲も「新桜坂緑地」だけでなく、「桜坂河岸緑地」と自転車や歩行者の通行が多い「新桜坂街園」に拡大しました。

集められたゴミの量は、枝葉などがゴミ袋(90L入り)18袋、土嚢7袋に及びました。これらの回収は、金沢市役所の「緑と花の課」に連絡し、当局により行なわれました。

当クラブのクリーン作戦は、10数年経過し、新しい取り組みに発展しようとしています。今後とも、会員の皆さんのご協力をお願いします。

◆ 長浜 25周年・彦根シャトー30周年を祝う ◆

平口 哲夫

金沢犀川クラブが交流を重ねてきた長浜クラブが25周年を迎え、30周年を迎える彦根シャトークラブと合同で4月15日(日)に記念例会を開催するというので、これまで一度も長浜クラブの例会に参加したことのない私は、これはよい機会だと、北会長、澤瀬次期会長、三谷直前会長(交流委員長)のお三方に同行。

澤瀬ワイスの自家用車で快適な奥琵琶湖ドライブを楽しみながら 17:00頃に会場の北ボワコホテルグランツイエに到着。開会時刻の18:00までには充分ゆとりがあるので付近を散策、夕方の湖畔の風景を写真におさめた。竹生島に渡るクルージング船を見かけ、次の機会にはぜひこれに乗りたいと思った。

合同記念例会の式典では、記念事業であるYMCA「風の谷キャンプ場」の完成予想図が示され、その建設費に当たられる寄付金の目録が滋賀YMCAに贈られた。このような企画を実現する両クラブの熱意と力に感心させられた。

祝宴の最後のほうでは、会場いっぱいに輪になって「琵琶湖周航の歌」を合唱し、感極まったところで閉会となった。この勢いが6月9~10日に「びわこ部」で開催される第15回西日本区大会の成功につながりますように。



輪になって「琵琶湖周航の歌」を歌う参加者たち

◆ “たけのこキャンプ”に参加して ◆

澤瀬 諭

4月30日(月・振休)に恒例の金沢YMCA主催“たけのこキャンプ”を北陸学院大学の三小牛キャンパスで開催しました。

心配された天候も花曇で、タケノコ掘りには絶好の日和となりました。本年から場所が変わり、大学所有の竹林でのタケノコ掘りとなり、参加者が小学生4人と大人10人という少なさでしたが、朝倉理事長のお祈りと北会長によるタケノコ掘りの“こつと注意”的あと、タケノコ掘りにチャレンジしました。額に汗し多くの収穫を得ることができ、子供たちの満足そうな顔を見て、とても嬉しくなりました。

その後、各メンバーが事前に準備したタケノコご飯やタケノコ煮物、会場で作った味噌汁などに舌鼓をうち、写真のようにとても幸せなひと時を過ごすことができ感謝です。



◆ 世界連邦運動とワイスメンズクラブ(1) ◆

平口 哲夫

金沢犀川クラブのブリテン 2010年2~6月号と2011年1月号に「世界連邦運動とクリスチャン」と題して拙文を掲載、今回はワイスメンズクラブとの脈絡で述べる。

私が世界連邦運動協会に入会したのは2003年3月、ワイスメンズクラブに入会したのは2004年12月のこと。2年間のうちに二つのNGOに入会したわけだが、入会の動機はまったく異なる。前者は2001年9月11日に起きたアメリカ同時多発テロ事件からイラク戦争に至る経緯をみて世界連邦の必要性を痛感したことによるが、後者は2004年4月に脳梗塞で20日間ばかり入院し心境にいささか変化が生じたことによる。

しかし、この二つのNGOには共通点がいろいろあるので(もちろん相違点もいろいろあるが)、キャンセル原稿の穴埋めとして、急遽、このような題名で執筆することにした次第である。

まず、人の出会いについて。現在、世界連邦日本国会委員会の会長をしておられる中野寛成氏(衆議院議員、元・国家公安委員長)は、大阪豊中ワイスメンズクラブの功労会員である。世界連邦運動関係の会議や行事で度々お目にかかるっている。

《 金沢 YMCA のホームページ 》

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>